

2018年（平成30年）2月 7日 水曜日（先負）

日刊工業新聞

総合ガイド

ログイン

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 その
モノづくり日本会議 特集・広告 企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ

【特集】東京オートサロン

電子版オリジナル連載・特集

トップ ICTニュース 記事詳細

[ICT]

フリックフィット

FlicFit

3次元データ

廣橋博仁

IoT

伊勢丹新宿店

シューズ

接客支援ツール

千葉大学

大丸梅田店

【電子版】フリックフィット、独自のIoTシステムで靴探しを支援 パンプスなど足サイズにピッタリ

ツイート

シェア 5

LINEで送る

(2018/1/19 18:00)



都内のショールームに設置したIoT"靴探しシステム"

フリックフィット（FlicFit、東京都目黒区、廣橋博仁社長、03・5734・1244）は、3次元データ解析技術などを使って足のサイズにぴったり合う靴探しを支援する独自のIoT（モノのインターネット）システムを開発した。足のサイズの計測開始から10秒程度で両足の3Dデータを取り出し、インターネットを通じて同社のデータベースにある靴の3D内寸データと照合、足に最も適したサイズの靴を提案できる。百貨店や専門店、シューズメーカーに訴求し、靴売り場の人手不足対策や人件費削減の一手としての活用を見込む。2020年をめどに導入1000件を目指す。

計測時間わずか10秒

一般顧客向けにもアピールし、今夏にも、同社のショールームを訪れた顧客がこのシステムを使って実際に靴を購入できるようにする。靴を売る側だけでなく、買う側にもこのシステムを知ってもらい、小売り・百貨店業界などに導入を促す力にする。

廣橋社長は「シューズ売り場に革命をもたらしたい」とし、このシステムが靴選びのスタンダードになるよう取り組みを加速していく構えだ。

ようこそ、
jpabscmrnews@abeam.com
(ログイン中)

[ログアウト]

マイページ

マイニュース

マイ

電子版からのお知らせ

日刊工業新聞社からのお知らせ

最近あなたが読んだ記事

2018/01/19

【電子版】デジタル編集部（68）
造形で先行する米GE、さて日本は



カレンダーから探す

1月							2018年02月 ▼
	日	月	火	水	木	金	
					1	2	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28				

今日の紙面PDF





フリックフィットの"靴探しシステム"は、独自の3DスキャナとiOS専用のアプリケーションを使う。スキャナ本体に取り付けた4つのセンサーでユーザーの足を撮影。本体下部のPCで画像を解析し、計測開始から10秒程度で両足の3Dデータを取り出す。

その上で、このデータをインターネットを通じてiPadなどiOS端末に自動で送信し、同社のデータベースに保存・蓄積しているメーカーの靴の内寸データと照合。専用アプリを介し、計測した3Dデータに最も近い靴をアプリ上で表示・提案する仕組みだ。データベースに蓄積された靴の内寸データは現時点で約1万足で、今後さらに充実させる。

現時点で、パンプスなど婦人靴がこのシステムの利用対象。普及状況に合わせて子ども靴、紳士靴にも対応できるよう開発を進める計画。ヒールの形や色、価格などを絞り込める機能も付いており、ユーザーの希望に沿った"ピッタリ靴"を探すことが可能だ。1店舗当たりのシステム利用料は初期費用50万円、月額費用（3Dスキャナ1台、iPad1台につき）30万円。

同社関係者によると、同様なシステムが複数あるが、それらはいずれも計測に時間がかかりかき、さらに「リコメンド（提案）機能がなく、計測された数値を販売スタッフが読み解いた上で、お客さんに提案することになり、そこでも時間と手間が必要になる」という。足、靴の3Dデータを取得する技術についてはそれぞれ昨秋に特許を出願。さらに足と靴の3Dデータをマッチングさせる技術は千葉大学と連携して研究し、共同特許を出願した。

ショールームでの購入体験を可能に



廣橋博仁社長

今夏をめどに同社のショールーム「中目黒FitStore」で、このシステムを使った購入体験ができるようにする。ショールームを訪れ、このシステムを通じて気に入った靴を見つけたユーザーがその場で、インターネットで決済し、同社の物流センターから顧客が希望する自宅などの送り先に直接届けられるようにする。

現在、同社のデータベースに保存する靴の内寸の3Dデータが増えるよう複数のシューズメーカーと話し合いを進めている。契約でき次第、物流センターの設置など詳細を固めていく方針。

このシステムについて同社は、シューズショップ向けの接客支援ツールとして17年12月に本格販売をスタート。すでに伊勢丹新宿店、大丸梅田店に採用された。

廣橋社長は「当社のシステムを導入する企業が増えたり、一般のお客さま向けのサービス提供でショールームにお越しになる人たちが増えたりすることで（足の）3Dデータがどんどん蓄えられる。その蓄積がリコメンド機能の精度など、さまざまな機能の向上につながる」としている。同社は06年設立。

(2018/1/19 18:00)

ツイート

シェア 5

LINEで送る

マイクリップ登録する

記事を利用する

あわせて読みたい

マシニングセンターの進化と現状

トヨタ、2年連続首位-第11回企業カランキング

トヨタ、FCVの納期大幅短縮-「ミライ」すぐそこにトヨタ、FCVの納期大幅短縮-「ミライ」すぐそこに

富士重、「777X」中央翼工場を公開

富士フィルム開発の糖質ブロックサブリを飲み続けた結果、富士フィルム[提供リンク]

叱りママと放任ママ、中学生を伸ばすのはどっち？その秘密とはジャストシステム[提供リンク]

閲覧ランキング

今日

- 1位:** 日本の製造業「壊れつつある紙が分析
- 2位:** ナノ合金の結晶構造を制御 九大、化学的還元法用い開
- 3位:** しっぽがあるクモ？ ミヤ、発見、1億年前の琥珀内に

昨日まで世界になかった！
AsahiKAS

ソーシャルメディア



→ソーシャル

かわら版（メルマガ）

日刊工業新聞社トビックス



お知らせ

【CVG四国】最優秀
人（香川大）ら



お知らせ

【CVG中部】大賞に
の永津豪さん（大学
貴之さん



お知らせ

【募集開始】「第4
デザイン賞」（3/3:



お知らせ

編集記事に新コー
たん」、担当記者に



お知らせ

【工場管理】2018
刊号（1/31発売）

セミナースケジュール

3月1日（木）

粒子分散液の使い方

2月21日（水）

食品保蔵の基礎理論と包装技術へ